



**最新店舗システムと最適な連携！
 外食産業の最新システムを支える小型複合機。
 700店超の店舗業務を強力にサポートしています。**

！ MFC導入の背景

**外食産業における
 先進的な
 店舗システムを構築。**

全国700店舗を超えるイタリアン・レストラン・チェーンとして、順調な成長を続けるサイゼリヤ様。本物のイタリア料理を手頃な価格で提供するために、食材の生産・流通システムを独自開発するなど、その先進性は業界でも群を抜いています。店舗システムの開発においても、同社は2000年8月にパソコン(Windows)をベースとしたPOSレジスターを全店舗で導入。業務日報、売上情報、勤怠情報、発注などの入力と、電子メールによる本部との送受信を一元化しました。さらに2005年3月には、店舗の各種マネジメント業務をサポートする「店長端末」を全店で導入。その結果、極めて効率的なシステム構築を実現しました。

！ MFCを選択した理由

**1台3役で
 省スペースを実現。
 価格も既存ファクスの
 半額以下。**

同社の店舗システム構築にあたって課題となったのは、ファクスとプリンタの機種選定でした。POSレジスターを導入する前、同社は高額な大型ファクスを使用していましたが、情報の送受信が紙からデータでの送受信に移行することで、ファクスの用途は減少。代わって店舗でのプリンタ出力のニーズが高まっていました。しかしファクスに加えてプリンタも設置するのは、コストとスペースの両面で非効率であり、出力環境の最適化は暗礁に乗り上げたのです。この問題を解決したのがMFC-8300J。ファクス、プリンタ、コピーの用途を兼ね備え、しかも価格はそれまでのファクスの半額以下。圧倒的な省スペース・低価格のMFC-8300Jの全店導入が決定されました。

！ MFC導入の成果

**店舗業務の
 生産性向上と
 高品質・低価格な
 サービス提供に貢献。**

現在同社では、全店舗の店長オフィスにMFC-8300Jが設置されています。そのコンパクトな形状は、決して広くはないバックヤードでも邪魔になりません。POSレジスターや店長端末と連携したMFC-8300Jは、緊急性の高い本部からの通達や店舗間の連絡を行うファクスとして、また店長端末から各種管理帳票を出力するプリンタとしてフル稼働しています。今後は本部から配信されるオペレーション・マニュアルの出力など、さらに多様な用途が検討されています。サイゼリヤ様はインダストリアル・エンジニアリングの手法などを駆使して、店舗業務の生産性向上と高品質・低価格なサービス提供を実現してきました。ブラザーのMFCは、まさに同社のこうした経営戦略に最適な機器だったのです。



『店舗に余計なものはない』という方針に、MFCはぴったりでした。



株式会社サイゼリヤ | 取締役 財経本部長 | 正垣 和彦 様

当社では以前から「店舗には余計なものはない」という方針を徹底し、業務の効率化に真剣に取り組んできました。業界他社のようなストアコントローラーを核とした店舗システムではなく、POSレジと店長端末という独自システムを開発したのも、そのためなのです。ブラザーのMFCはこうした当社のポリシーに、まさにピッタリの複合機だったと思います。

ご導入いただいた代表的機種 MFC-8210J

**省スペースなADF(原稿自動送り装置)タイプ。
 Super G3+18PPMプリンティング・高速処理の複合機です。**

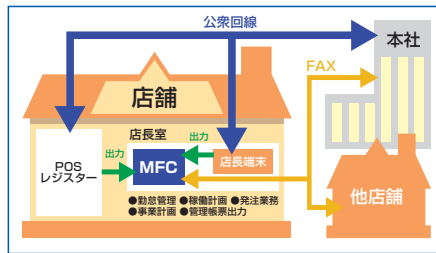
- レーザーファクス、レーザープリンタ、コピー ●速度：プリンタ/18PPM、コピー/18PPM
- 解像度：プリンタ/2400×600dpi ●基本仕様：パラレル/Hi-Speed USB2.0、メモリ/32MB(増設可)
- 枚数：ADF/最大30枚、記録紙セット/標準最大250枚&オプション250枚、送信時ページメモリ/最大500ページ、メモリ代行受信/最大500ページ

サイゼリヤ様の効率的な店舗運営に、ブラザーのMFCも大きく貢献しています。

□MFCと店舗システムの連携

最新の店舗システムと連携したMFCは、サイゼリヤ様の店舗業務をしっかりと支えています。

サイゼリヤ様の店舗システムは、各店舗に設置された店長端末とPOSレジスターで構成されており、それぞれがMFCと接続されています。店長端末は店長のマネジメント業務をサポートしており、そのすべての帳票出力をMFCで実行。POSレジスターは売上管理機能のほか、店長端末の一部バックアップ機能を保持しており、MFCからの出力も可能です。同社の最新店舗システムと連携したMFCは、店舗業務を確実に支えているのです。



□MFCの主な用途

ファクス、プリンタ、コピーの1台3役のMFCは、省スペース・低コストで、これだけの機能を発揮します。



「1日に20枚くらいを出力しています」(追中さん)

用途①／本部・店舗間のファクス送受信

本部からの緊急度の高い通達や、他店舗との資料調達・人員配置の連絡、また委託業者への修理依頼などに使われています。

用途②／店舗システムからの帳票出力

稼働計画、勤怠管理など、マネジメント業務に必要なすべての管理帳票をプリンタ出力しています。

用途③／店舗内での文書配布

勤務シフト表など、店舗内で配布が必要な文書をコピーします。

「1台3役ですから、たいへん重宝しています。どこの店舗でも同じ機種が設置されていますし、また普通紙ですので、使いやすいですね」(北新横浜店店長 追中 敦さん)

□販売パートナー様の声

「ブラザーのMFCは、サイゼリヤ様の非常に厳しい要求水準を、見事にクリアしました」

伊藤忠テクノサイエンス株式会社 | サービスシステム本部 サービスシステム営業第4部 | 宮脇 宏幸 様

機種選定の際に特に重要だったのは、価格と保守サービスの2点でした。ブラザーのMFCは、まず何より他機種と比べて価格が圧倒的に安かった。これはサイゼリヤ様の厳しいご要望をも満たすものでした。また保守サービスの面では、既存のPOSレジや店長端末などの保守体制の中でメンテナンスが可能か、管理の一元化ができるかという点が重要でした。この面でも、ブラザーさんの全面的な協力を得ることができました。サイゼリヤ様の方針は、無駄な機器は一切置かない、という厳格なもの。しかもプリンタ、ファクス、コピーの3つの機能が必要だったのですが、MFCはその要望を見事に満たしてくれました。



「ブラザーのMFCはPOSレジにも最適です」(宮脇さん)

健康と美味しさを追求した「真のヘルシーフード」を目指し、効率的な独自の生産・流通システムを構築しています。



株式会社サイゼリヤ様は1973年の設立以来、本物のイタリア料理を手頃な値段で楽しんでいただくことをポリシーとして、着実な成長を続けてきました。同社の強みは「根本から取り組む商品づくり」というコンセプトに基づいた独自の管理システム。サイゼリヤ農場で自ら土壌の研究や種苗の開発を行う他、世界の最適産地から最良の食材を直接輸入し、それらを国内4カ所のカミッサーリ（食品加工工場）で集中加工して各店舗に供給するなど、独自の生産・流通システムを構築しています。2002年にはオーストラリアのメルボルン郊外で、約40万坪の敷地を誇る加工工場が稼働。ハンバーグやスープ・ソース類など着実に生産量と品目を増やしており、「より良いものをより安く」を追求する同社の事業戦略は、ますます加速しています。

設立	1973年5月
代表者	代表取締役社長 正垣泰彦
本社	埼玉県吉川市旭2番地5
売上高	728億円(2004年8月期・連結)
店舗数	743店(2005年6月現在)
電話	0120-209-629 (カスタマーフリーダイヤル/月～金 9時～18時)
URL	http://www.sazeriya.co.jp/

このカタログの掲載商品、並びに内容についての詳しいことは、お近くの販売店でご相談ください。もし、販売店でお分かりにならないときは、下記ブラザーコールセンターまたはブラザー販売(株)の営業部におたずねください。

受付時間 9:00～12:00/13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
情報機器事業部 北海道/011-222-7788 東北/022-227-8885 東京/03-3274-6911 中部/052-824-3196 関西/06-6543-9120 中四国/082-240-3781 九州/092-481-1560

brother

ブラザー販売株式会社
http://www.brother.co.jp/

〒467-8561 名古屋市長瀬区苗代町15-1

レーザーモデル
ブラザーコールセンター
☎フリーダイヤル:0120-143-410
おかけ間違いのないようご注意ください。
受付時間●9:00～20:00(月～金) ●9:00～17:00(土)
*日・祝日及び当社休日を除く
E-mail:mfc.joho@hanbai.brother.co.jp



地球環境保護のために、このカタログには大豆油インキを使用しています。

■お問い合わせ、ご相談は、

[MFC導入事例カタログコード:26-2]このカタログの内容は、平成17年6月現在のものです。